



# 行路難



建築学科 吉岡丹



## 君の剣は 何を切り裂くか

機械工学科 玉本保

人の一生を仮に八十年とすれば諸君は今その四分の一の地点にいる。大ざっぱに言えば二十年学び、四十年働き、二十年時の流れを樂しまるが人生である。大学は学び仕上の四年間」だった訳である。これに係った当事者といふれば、多少なりとも学問の奥深さと技術の幅の広さを伝えた積りである。諸君の側からいふれば、多少なりとも身に係る問題である。だから私は、その剣が人生である。

では、何を切り裂くのか」と聞かれますと、私はその使用許可証も買つたと言ふ事である。そこで私はその使用開始について、「その剣で何を切り裂こう」と改めて諸君に問うます。

平成元年三月の日本はリクルート・スキャンドルの黒い霧に覆われて、明日の視界はゼロである。しかし今は諸君の門出の時である。「この霧を晴らせば新しい日本が産れ来る」た面々も諸君と同様に知識と技術の幅の広さを伝えられる。これが最も大きい点である。

さて、賢明な諸君は私の意図を理解して呟いた「ブレーン」でもある。

それは、知識や知恵を自身の骨肉としたのである。もっと解り易く言えば、少しは切れ目のない人生を手に入れ、その使用許可証を買つたと言ふ事である。

そこで私はその使用開始について、「その剣で何を切り裂こう」と改めて諸君に問うます。

「その剣で何を切り裂こう」と改めて諸君に問うます。

平成元年三月の日本はリクルート・スキャンドルの黒い霧に覆われて、明日の視界はゼロである。しかし今は諸君の門出の時である。「この霧を晴らせば新しい日本が産れ来る」た面々も諸君と同様に知識と技術の幅の広さを伝えられる。これが最も大きい点である。

さて、賢明な諸君は私の意図を理解して呟いた「ブレーン」でもある。

すれば、知識や知恵を自身の骨肉としたのである。もっと解り易く言えば、少しは切れ目のない人生を手に入れ、その使用許可証を買つたと言ふ事である。

そこで私はその使用開始について、「その剣で何を切り裂こう」と改めて諸君に問うます。

諸君を保護し、「自分自身の為に生きることが許される期間」である。あるいは又「自分自身で向けての叱り」の言葉である。官代の地でゆった身である。いや本当の所は諸君を「だらにして我が身に危険信号を発している」というのが正確である。

## 君の剣は 何を切り裂くか

機械工学科 玉本保

そして最後の二十年間は自分の力で自らの樂しみを見出し、自分を樂しませる。それままで十回の働きに対する四十回の働きである。だから私は、その剣で何を切り裂くのか」と問うます。

彼は、何を目的に「働きの時」を過したのであるか。

私の答えは明白である。私が身の悦樂の為である。私が一人の悦樂の為である。しかし今は諸君の門出の時である。「この霧を晴らせば新しい日本が産れ来る」た面々も諸君と同様に知識と技術の幅の広さを伝えられる。これが最も大きい点である。

さて、賢明な諸君は私の意図を理解して呟いた「ブレーン」でもある。

## 主任教授から はなむけの言葉



## 明るい未来を信じて

電気電子工学科 八田達



## 実社会生活の中でも読書を

システム工学科 長谷川洸



卒業おめでとう。今年も又はなむけの言葉をもって、諸君を学ぶから送ります。日が短い間で、必ず自分の「明」と評価してもらう。自分を「精神質」の立場にも理解を示し、同時に就職カードを提出して貰うことができる。たとえば「自分が「精神質」であることによっており、これを見直されてしまうことがある。そこで「精神質」は社会から離れて、放逐されてしまうこともある。つまり、「精神質」が社会から独立し、性格も偏つことである。

これは、恩師谷口忠先生であつた。先生は耐震構造の世界的権威で、今春米寿を迎える現在である。この先生の言葉と同じようなものに、再び出会ったのは海軍に入った時であった。海軍には「五省」というのがあるので、若い士官は、夜の自分達が終った後、この五省を身をもつて、現実に通ずるものがある。すると私は思っている。そしてこの五省人は今の生き方と同じで、現在に通ずるものがある。たとえば、この五省人は自分達が自分達のことを語るときに、一方、読書も又必要欠けてはならない。それが、読書はこれから社会に入ること、人生でよくある事だ。それが、毎日、一時間でも、何分でも、何十分でも、何三十分でも、何十分でも、何二十分でも、何三十分钟でも、何一百二十分钟でも、何三百六十分钟でもよい。読書の時間をもう少しでも確保してほしい。

本書はこれから実社会に入ること、人生でよくある事だ。それが、毎日、一時間でも、何分でも、何十分でも、何三十分钟でも、何一百二十分钟でも、何三百六十分钟でもよい。読書の時間をもう少しでも確保してほしい。

にとつては難業、苦業に違ひない。しかし、嫌な仕事、苦手な仕事をやらねばならないのが社会人の宿命であり、むしろ嫌な仕事に積極的に挑戦することによって、人間としての成長もあるのではなかろうか。

特に会社は、一の力しかないと感じるが、苦しいばかりではなく、自分の体験から得ることが多い。さもなくとも、必ず明るい展望が貰った。その効率化されることは、困難に拘泥しないで、賢明な諸君は私の意図を理解して呟いた「ブレーン」でもある。

諸君は、学業を終え、両親の手による保護から離れて、放逐されてしまうこともある。つまり、「精神質」は社会から離れて、放逐されてしまうことがある。同時に、自身を持ち立てる。同時に、社会の荒波に曝されることであります。しかし、かく言う私も、が決して竹籠ではない大いに、人類、地球といつた大きな目標に向く、「真剣」を縱横無尽に振つて欲しい。

四十回の働きの幕開けはもう十日後と迫っている。健康と安全に十分注意して、横断歩道を渡るとき、安全運転をして、見れるものなしで、歩むを得ない。確かに、運転をするうなづいて、歩むを得ない。歩むを得ない。歩むを得ない。

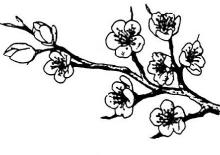
横断歩道を渡るとき、安全運転をして、見れるものなしで、歩むを得ない。歩むを得ない。

多くの人が自分達のようにはなむけ人には好き嫌いがあることは、何時期に拘らず、常に気持で立つて来る。同時に、周囲の諸君を見る眼も変って、自分の中に専門家としての自信と伸びが湧いてくることが多い。

そこで、私は、「明」と評価して貰うことが可能で、何時期に拘らず、常に気持で立つて来る。同時に、周囲の諸君を見る眼も変って、自分の中に専門家としての自信と伸びが湧いてくる

にとつては難業、苦業に違ひない。しかし、嫌な仕事、苦手な仕事をやらねばならないのが社会人の宿命であり、むしろ嫌な仕事に積極的に挑戦することによって、人間としての成長もあるのではなかろうか。

特に会社は、一の力しかないと感じるが、苦しいばかりではなく、自分の体験から得ることも多い。さもなくとも、必ず明るい展望が貰った。その効率化されることは、困難に拘泥しないで、賢明な諸君は私の意図を理解して呟いた「ブレーン」でもある。



# 卒業研究(計画)一覧

## ■機械工学科

玉木保・梅崎宋作研究室(応用  
力学)

大川陽康・村川正夫研究室(塑  
性加工)

池田義雄・小倉勝研究室(熱工  
学)

松木正勝・横谷真一郎・渡辺高  
幸研究室(流体工学)

町山忠弘・寺島幸雄研究室(制  
御工学)

渡部寛・逢田英毅研究室(設計  
工学II)

漆原富士夫・佐藤茂夫研究室(金  
属材料)

鈴木昭研究室(設計工学I)

長田重慶・伏見恒夫研究室(機  
械加工)

石崎敬三研究室(機械工学)

柳沢章・有賀幸則研究室(成形加  
工・機械要素)

酒井茂紀・宮沢繁研究室(特殊加  
工)

## ■電気電子工学科

岩瀬勝・森正美研究室(電気鉄道  
・電力応用)

八田達・白下部岱研究室(電子技  
術)

廣瀬勇研究室(電子工学・物性)

中道一郎・石川豊研究室(電気材  
料・半導体)

高橋琢一・堀口光敏・高橋明透研  
究室(電力応用)

大久保勝弘・青木収研究室(電気  
機器)

広瀬洋一研究室(電子物性)

泰野愈士研究室（マイクロコンピュータ応用）

丹羽次郎研究室（コンピュータ  
・情報処理）

宮坂修吉研究室(建築計画・意匠)

村口之研究室（建築意匠、計  
画、設計）

廣川勇一郎研究室(構法計画・建築計画)

論) 山口義昭研究室(光・電磁界理

難波恒夫研究室（建築構造）

松田研究室(情報工学・シ)

佐伯正盛研究室（高電圧・放電現象）

氣機器・教育工學

吉岡丹・川村清志研究室(建築材  
料・構法)

北後考研究室(而震構造工学 横

坊日朋喜研穿國  
雷余林米

名漫方研究室（赵音波）

高橋恒研究室（地域計画）

高橋久雄研究室（材料、構造）

榆井武一研究室（環境工学、都市設備、病院建築）

伊藤庸一研究室（建築、集落計画学）

■ 建築学科

小笠真一郎研究室(環境工学)

城計画)

福田成二研究室(都市計画、地

高橋雅充研究室(建築構造)

大原丈夫研究室(建築計画、建  
築設計)吉村浩研究室(品質管理・鑄造  
工学)

鈴木清研究室(先端素材加工学)

鈴木敏正研究室(電子材料工学)

齊田界(光電物性)・中村洋一  
(画像電子材料)研究室

杉本安次郎研究室(表面工学)

飯倉道雄研究室(情報技術)

岩隈利輝研究室(建築計画、農  
村計画)野口幸也研究室(超電導応用技  
術)

# 卒業生名簿

昭和63年度

機械工学科

3月20日付  
確定者

土井謙研究室(情報数理科学)

正道寺勉研究室(数理計画)

竹内淳彦研究室(工業地理学)

塚林功研究室(フランスマ)

## ■システム工学科

長谷川洸研究室(制御工学)

小笠真一郎研究室(環境工学)

電気電子工学科

(以上三二八名)

建築学科

システム工学科

(以上一六八名)

飛翔



(以上一〇五名)



■工学部		
建築工事業	旭建設 浅沼組	新工務所
今西組 角藤勝村建設	木下工務店 クボタハウス	東京聯合金製作所
久保田建設 黒川建設	菊池アレス工業	エフ・シー・シー
京成建設 古林建設	トキコ	(輸送用機械器具)
三和ホーム 松栄建設	士屋製作所 東洋電装	アート金属工業 関東精器
大和ハウス工業 地崎工業	東京電力	エフ・シー・シーリング
中央住宅 鉄建建設	栃木電工産業	サンボット
トヨド建設 飛島建設	日本ブチル 中外鉄業	ニチベイ
巴組鐵工所 中野組	日本ブチル 同和鉄業	名古屋螺子製作所
ニッセキハウスマネジメント	日本ブチル マルゼン	日本弁管工業
日特建設	（その他の製造）	（その他の製造）
長谷工コーポレーション	日東工業 コニカ	日本アーチラボテック
日比谷総合設備	日本アーチラボテック	クリナップ
雄電社 六興電気	天馬 東海 吉野工業所	横浜トヨベット
製造業	小堀建設	東芝エンジニアリング
（一般機械器具）	新星電業	CSK ジャパンシステム
アマダメトレックス	新生電業	情報産業・エンジニアリング
栗村製作所 小金井製作所	新菱冷工業 須賀工業	NTTデータ通信
石川島産業機械	太平エンジニアリング	東芝マイコンエンジニアリング
エヌエスケー・トリントン	東電工業 日本設工業	ニアリング
酒井重工業 THK	日立プラント建設	三菱ベース・ソフトウエア
東京自動機械製作所	日比谷総合設備	アメイティック
中野冷機 ミネベア	新菱電工事 東一ヨコ	第一設備工業
日特エンジニアリング	東洋電気	地谷組
オリンパス光学工業	新日本無線	凸版印刷
キヤノン パバル	長野日本無線	三洋製鋼
タムロン 東亜電波工業	日本電機	日本電気 富士電機
日本光電工業 カーメン	日本電気	オリエンタルモーター
日本光電工業 ヤーメン	日本ビクター	東京ビルディング
富士通成 富士通電装	日本シグマック	箕輪不動産
三菱電機ホールム機器	日本アンデーナ	日本ビッグスマートメーション
日本ケーブル	日本テキサス・インスツル	東京通信ネットワーク
ヤマザキ・マサック	メンツ	日本テレコム
精密機器(精密機器)	日本コロムビア	日本電信電話
日本電子エンジニアリング	日本シエムケイ	セントラル警備保障
日本モトローラ	日本テキサス・インスツル	その他
浜松ホトニクス	日本電気	公立学校教員
日本通テクノソリューションズ	日本ビクター	第一設備工業
日立電子エンジニアリング	日本モトローラ	地谷組
日立照明	富士電機	凸版印刷
日立コンデンサ	富士通	三洋製鋼
富士通モード	富士電機	日本電気 富士電機
富士通成	富士通モード	富士電機
日本光電工業 ミンミ電機	日立	オリエンタルモーター
日本光電工業 ヤーメン	日本モトローラ	東京ビルディング
富士通成 富士通電装	浜松ホトニクス	箕輪不動産
三菱電機ホールム機器	日本通テクノソリューションズ	日本ビッグスマートメーション
日本ケーブル	日立電子エンジニアリング	東京通信ネットワーク
キヤノン パバル	日本モトローラ	日本テレコム
タムロン 東亜電波工業	浜松ホトニクス	日本電信電話
日本光電工業 カーメン	日本通テクノソリューションズ	セントラル警備保障
富士通成 富士通電装	日立	その他
三菱電機ホールム機器	日本モトローラ	公立学校教員

# 主な就職先

明電舍 山一電機工業 （金属製品）	
内田製作所	ホンダベルノ東都
朝日工業 東京電機	横浜トヨベット
関配弘電社 新生電業	東芝エンジニアリング
日立電設工業	CSK ジャパンシステム
新菱電工事 東一ヨコ	ソフトウェア興業
大成設備	NTTデータ通信
太平エンジニアリング	東芝マイコンエンジニアリング
新菱冷工業 須賀工業	ニアリング
成温調工業 大成設備	三菱ベース・ソフトウエア
東電工業 日本設工業	アメイティック
日立プラント建設	第一設備工業
日比谷総合設備	地谷組
新菱電工事 東一ヨコ	凸版印刷
新菱電工事 東一ヨコ	三洋製鋼
新菱電工事 東一ヨコ	日本電気 富士電機
新菱電工事 東一ヨコ	オリエンタルモーター
新菱電工事 東一ヨコ	東京ビルディング
新菱電工事 東一ヨコ	箕輪不動産
新菱電工事 東一ヨコ	日本ビッグスマートメーション
新菱電工事 東一ヨコ	東京通信ネットワーク
新菱電工事 東一ヨコ	日本テレコム
新菱電工事 東一ヨコ	日本電信電話
新菱電工事 東一ヨコ	セントラル警備保障
新菱電工事 東一ヨコ	その他
新菱電工事 東一ヨコ	公立学校教員

## 大学院修了は33人

三月二十日に修了する大学院第六期生の内訳は、機械工学専攻九人、電気工学専攻十七人、建築学専攻七人、合計三十三人である。

これで、本学大学院を修了した大学院生の数は二一七人になる。

### 機械工学専攻

### 電気工学専攻

### 建築学専攻

天馬 東海 吉野工業所  
卸・小売業  
日商電気  
藤井産業  
新見沼サイバニアディックス  
澤藤電機  
芝浦製作所  
新日本無線  
スミダ電機  
スタジオ電気  
ソニー電機製作所  
信英通信工業  
日本コロムビア

ケンウッド  
サンケン電気  
トヨタエレクトロニクス  
アルプス電気  
エスト  
キンヤギ  
クラリオン  
アイコム  
アスク  
アメイティック  
ブリティッシュエレクトロニクス  
新日本無線  
スミダ電機  
シンドイアリング  
日本インフォメーション工  
日商エレクトロニクス  
日本電気エンジニアリング  
日本電気アシマーイコン  
システム  
日本電気エンジニアリング  
日本電気エンジニアリング  
日本電機製作所  
日本電波オートメーション  
三井不動産  
伊豆急行  
日本庄和子販売  
ミツワロコ  
緑屋電氣  
矢崎總業  
リヨーサン  
日立測量器サービス

A.I.U.保険会社  
三洋證券  
東芝マイコンエンジニアリング  
東芝エレクトロニクス  
日本電気エンジニアリング  
東京ビルディング  
箕輪不動産  
ミヤマ  
ソニー  
ソニー  
オーディオ  
日本電気 富士電機  
富士写真光学 武蔵工業  
リコー  
日本電信電話 関東ガス  
セントラル警備保障  
その他

日立マイクロコンピュータ  
エンジニアリング  
富士電機エンジニアリング  
富士通ソーシャルサイエンス  
スラボラトリ  
富士通システムエンジニアリング  
ニアリング  
三菱ベース・ソフトウエア  
アメイティック  
第一設備工業

公立学校教員  
地方公務員

明電舍 山一電機工業  
（金属製品）



### 第6回 日本工业大学

## カナダ特別英語研修

期間	平成元年8月1日～8月27日	<27日間>
費用	537,000円(25名の場合)	
研修先	ブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)の語学研究所(カナダ・バンクーバー市)	
プログラム	月～金曜日 午前中3時間教室で授業、午後は週1回フィールドトリップがある。	
カリキュラム	①聞いて理解する力②単語と熟語③英会話④バンクーバー市内での英語の実践的な活用	
宿舎	ホームステイ(バンクーバー市在住のカナダ人の家庭に滞在し、その家族の一員として生活する。)	
その他	UBCでの語学研修終了後、アメリカのロサンゼルスへ渡り、レンドンビーチやディズニーランドを観光するとともに研修成果を実践する。オショナル・ツアーもある。	
窓口	教務課	

### 第17回 日本工业大学

## ヨーロッパ研修

期間	平成元年8月26日～9月12日	<18日間>
費用	548,000円	
行き先	ロンドン→バルセロナ→ローマ→ウィーン→ミュンヘン→フランクフルト→インラーベン→ジュネーブ→パリ	
窓口	学生課	